



# うきうき

No.10 園だより  
薩摩川内市立里幼稚園  
令和4年2月21日



## いのちの大切さについて


子どもたちと考える 園長 永野俊也



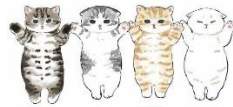
ちょうど今頃の季節だったなあ～ と思い、今月のお集まり会で子どもたちにお話をしました。岡山の山中にある音楽大学で学んでいた若い頃、雪降る夜のことです。レポートの提出に追われて机に向かっていて私は、ガサガサという音に驚きふり返りました。そして目が合ったのです。“みゃ～” ??? わっ、にゃん！

(この子との出会いについては、若い頃担任をした中学2年の学級便りにまとめました。今回付録として裏面に掲載しました。時間がある時ご覧になってください。)

子どもたちには、「いきものと一緒に生活するという事は、多くの場合、その最後まで見届けるということなんですよ。」と伝えました。

飼っている動物に耳をつけると「とっとととととっ・・・」と、とっても速いテンポで、心臓の音が聞こえてきます。一生懸命生きている！と感じるばかりではなく、「この子たちは、私たちが生きている時間軸と違う時間軸で生きているんだ。」1分1秒が、とっても濃い時間を過ごしている。そう考えると、人に比べ短い一生であったにしても、「よき一生を過ごせましたか？ありがとう」そう思い、少し心が軽くなり見送れるような気がしました。里幼稚園には、 のチョコやキャンデーの他、多くのメダカたちにかこまれ生活しています。いきもの命から子どもたちには、より多くのことを感じてもらいたいと思いました。

さて、明日は2022年2月22日  
猫たちによると  
ニャンニャンニャンニャンニャンの日  
だそうです。すこしさわがしいかもですね♪



## 凧揚げ

1月18日(火) 凧揚げが行われました。たくさんの保護者に御協力いただきながら、冬休みに頑張って作った凧が空高くまで上がりました。

お忙しい中、来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



## 節分

2月3日(木) 節分の豆まきを行いました。今年も『コロナだから』『寒いから』『雨だから』来ないかもと油断していた子供たちですが、やっぱり鬼さん登場しました。新聞紙で作った豆をまき、自分の心の中にある鬼も退治できたと思います。



## 縄跳び

毎日寒い日が続いていますが、子供たちは元気よく縄跳び遊びを楽しんでいます。年少さんは縄を飛び越える練習をしたり、年長さんになると、前跳びの持久跳びをしたりと頑張っています。



- 1日(火) 誕生会(2.3月生まれ)
- 2日(水) 防火教室
- 3日(木) ひなまつり会・お別れ会
- 4日(金) お別れ遠足・集金日
- 7日(月) お集まり会
- 8日(火) 卒園式予行
- 17日(木) 第50回卒園式
- 18日(金) 修了式・新年度用品販売
- 28日(月) 離任式